質問事項　お年寄りが住みやすい町づくりについて

沼田東小学校　６年　武　井　美里花（たけい　みりか）（３番）

私のおじいちゃんおばあちゃんは二人で暮らしています。おばあちゃんは足が悪く、出かけるときは車いすを使っています。おじいちゃんも病気で何度か手術を受けました。そんな二人だけで外に出る事は、とても危険で、せまい道は車いすが通れず、段差があったりしてすごく大変です。私たち子供は、それがあたり前の道となっていて、その危険さに気づきません。しかし、私たちが年をとったときどうでしょう。きっと不便な所だと気づき外に出なくなり町の活気もなくなります。

そこで私は、バリアフリーをもっと増やした方が良いのではないかと考えました。現在は、お年寄りの方が多くバリアフリーはとても大事なのではないのかと思います。私たち子供が協力できるような事や、バリアフリーがどんな所でどんなふうに役立っているのかもっと知りたいです。市では、このことについてどのようにお考えですか？教えてください。また、バリアフリーをどのようにすすめていくのか考えてください。